

質問

質問事項1：三輪野江地区の今後の在り方について

質問要旨：

平成29年3月議会において代表者質問を行って以来の質問となりますが、その後の進捗状況についてしっかりとした答弁をお願いいたします。

- ① スマートインターチェンジが本年4月より大型車の乗り入れが可能となった、今後フルインター化の話もあるが実現に向けて吉川市ではどのような取り組みをするのか、また近隣市との調整はどのようになっているのか、更に接続するアクセス道路等についても伺います。
- ② 三輪野江地区の開発についても現在どの様になっているのか、具体的な取り組み、進捗状況を伺います。
- ③ 農振地域の見直しは喫緊の課題であるがその後の進捗状況、また、地域住民との懇談状況などについて伺います。

答弁を求める者：市長・担当部長

回答

1 スマートインターチェンジのフルインター化について

「スマートインターチェンジのフルインター化」についてでございますが、令和元年9月には、国による「準備段階調査」の実施箇所を選定されたと三郷市から聞いております。

令和元年11月には、フルインター化に向けて必要な検討・調整を行うため、国土交通省関東地方整備局、埼玉県、東日本高速道路株式会社などの関係機関や近隣自治体で構成される「三郷料金所スマートインターチェンジフルインター化準備会」が設立され、本市もその一員として参加し、インターチェンジの社会便益や構造、周辺道路の整備計画などについての協議を行ってまいりました。

本市の取り組みといたしましては、安全かつ円滑な交通の確保を図るため、アクセス道路となる常磐自動車道北側側道の市道3-365号線と主要地方道三郷松伏線（三輪野江バイパス）との交差点部の測量を実施し、関係機関との交通協議を進めながら、今後の改修の必要性などについて検討してまいります。

2 三輪野江地区の開発の具体的な取り組みと進捗状況について

「三輪野江地区の開発の具体的な取り組みと進捗状況」についてでございますが、取り組みといたしましては、庁内連携会議を設置し、地区住民の皆様にお示しした農業保全エリア、農業拠点検討エリア、将来開発検討エリアについて、各エリアの具体化に向けた検討を進めているところでございます。

また、進捗状況といたしましては、農地保全エリアにおきましては、地権者の皆様に今後の農地の耕作意向などを確認するとともに、農業拠点検討エリアにおきましては、農業パークに関する基本構想の素案を作成したところでございます。

今後につきましては、素案をもとに地権者の皆様などのご意見を伺いながら、農業パークの基本構想を策定してまいりたいと考えております。

3 農振地域見直しの進捗及び地域住民との懇談状況等について

「農振地域見直しの進捗及び地域住民との懇談状況等について」でございますが、令和元年9月に「農地保全エリア」の地権者を対象に訪問を行い、農地管理の現状及び今後の意向等について意見聴取を実施いたしました。地権者からは「後継者問題が深刻化している。」「今後、市が何か事業等を行う場合は協力したい。」「農業機械の購入支援や農地保全支援策の展開を行って欲しい。」などのご意見をいただいております。

なお、昨年度作成した「吉川市農業パーク基本構想（素案）」に関する地区説明会を、今年4月に開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により延期とし、今後の開催日程につきましては、現在、調整しているところでございます。

担当：都市整備部道路公園課・都市整備部都市計画課・産業振興部農政課